



2. 本日の論点：【2】小児に対する新型コロナワクチンの接種について

(2) 生後6ヶ月～4歳の小児に対する初回接種について ① 有効性、安全性及び諸外国等の状況について

生後6か月～4歳の小児への新型コロナワクチン初回接種に関する諸外国等の推奨状況

5歳未満の小児に対する初回シリーズ接種について、米国が全ての児に対して、イスラエルがハイリスク児に対して推奨を出しており、カナダは全ての児に対して接種を認めている。その他の国では未承認・未発表である。

国・地域	基本方針の 発出機関	認可/推奨ワクチン	6か月～4歳の小児を対象とした初回シリーズ接種に関する基本方針
 米国	CDC	ファイザー、モデルナ	6か月から5歳未満の全ての小児に対して接種を推奨。(2022/6/18)
 英国	NHS	(なし)	(記載なし)
 カナダ	NACI	モデルナ	6か月から5歳未満の全ての小児は接種し得る。(2022/7/14)
 フランス	保健省	(なし)	(記載なし)
 ドイツ	保健省	(なし)	(記載なし)
 イスラエル	保健省	ファイザー、モデルナ	ハイリスク児 ^{*1} に接種を推奨。(2022/7/6)
 国際連合	WHO	(なし)	(記載なし)
 EU	EMA	(なし)	(記載なし)

注：主要国においては、日本のように努力義務の規定は設けられていない。

*1 慢性疾患を持つ、または免疫抑制状態の児を含む。

Source: [CDC](#), [NACI](#), [イスラエル保健省](#),